



WASEDA ROPE

H.29.7.13

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

岐阜県 地域セミナー 報告書

2017（平成29）年7月13日（木）に、「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」岐阜県地域セミナーが開催されました。当日は、岐阜県のオリンピック・パラリンピック教育推進校の先生方7名（高等学校5名、特別支援学校2名）にご来場いただき、下記の要領で盛会の裡に終了いたしました。

【開催概要】

日時：2017（平成29）年7月13日（木）13時30分～16時00分

会場：岐阜県庁11階 教育委員会室

主催：岐阜県コンソーシアム、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター

参加者：7名

プログラム：

13:30～13:35 岐阜県教育委員会 課長 野田 正明 氏

「開会の言葉」

13:35～13:55 早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授 深見 英一郎 氏

「オリンピック・パラリンピック教育について」

14:00～14:25 岐阜県教育委員会体育健康課 学校体育係 課長補佐兼係長 上田 和伸 氏

「岐阜県におけるオリンピック・パラリンピック教育について」

14:25～14:30 休憩

14:30～14:50 早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 研究助手 岡田 悠佑氏

「学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の指導方法について」

14:50～15:00 質疑応答

15:00～15:50 推進指定校の実践計画の作成

15:50～16:00 連絡事項

開会行事では、岐阜県教育委員会課長の野田正明氏より主催者挨拶があり、続いて本センター副センター長の深見英一郎氏より、オリンピック・パラリンピック教育の目的や学習指導要領におけるオリンピック・パラリンピックの位置づけなど、オリンピック・パラリンピック教育事業の概要が説明されました。



野田 正明 氏



深見 英一郎 氏

続いて、岐阜県教育委員会体育健康課学校体育係課長補佐兼係長の上田和伸氏より、「岐阜県におけるオリンピック・パラリンピック教育について」という題目で、岐阜県の事業計画についてお話しをいただきました。具体的には、オリンピック・パラリンピック教育における2つの学び（「オリンピック・パラリンピックについての学び」と「オリンピック・パラリンピックを通じた学び」）を実現するために、校内の実行委員会を設定することや、最終的な報告書の作成までの計画、さらには予算の使い方などについて説明をいただきました。

さらに、5分の休憩の後、本センター研究員の岡田悠佑より、「学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の方法について」という題目で、学校でオリンピック・パラリンピック教育を実施する方法についてお話ししました。具体的には、オリンピック・パラリンピック教育における2つの学びを学校で実現するにはどのように行えばよいのかという点について、「オリンピック・パラリンピックノート」(WASEDA ROPE)、「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」(スポーツ庁)、「I'm POSSIBLE」(日本パラリンピック委員会、日本財団パラリンピックサポートセンター)といった具体的な教材を提示しながら詳しく説明しました。



上田 和伸 氏



岡田 悠佑 氏

さらに、質疑応答の後、ご参加いただいた7名の先生方に2つのグループに分かれていただき、各教科でのオリンピック・パラリンピックの教材化について、及びオリンピック・パラリンピアンの方に学校に来ていただいて講演や実技指導をしていただく際の事前、事後学習についてワークショップを行いました。特に、事後学習に関しては、来ていただいたオリンピック・パラリンピアンについての調べ学習や講演の感想文だけでなく、来ていただいたオリンピック・パラリンピアンの記録を目標にした体育の授業実践や、来ていただいたオリンピック・パラリンピアンを各教科で取り上げるなど、様々なアイデアが出ました。また、高等学校普通科と特別支援学校が連携してオリンピック・パラリンピック教育を実施するなどの新しい取り組みのアイデアも出ました。最後に、上田和伸氏からご挨拶をいただき、閉会となりました。



ワークショップの様子



集合写真（ワークショップを行った関係で参加された全員の先生方との集合写真がとれませんでした）